

薄墨の桜（1977）

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 42分

初公開日 1977/03/11

【解説】

記録映画作家の羽田澄子が脚本・編集・監督を務めたドキュメンタリー作品。香椎くに子がナレーションを担当した。ドキュメンタリー映画「狂言」のロケーションで岐阜県の根尾村を訪れた羽田は、そこで樹齢1300年という巨大な桜の木に出会い感銘を受け、この桜を記録したいと思うようになった。岩波映画の社員だったことから、撮影は仕事の合間を縫って行われた。その結果、撮影に二年半、完成までに四年の歳月が費やされた。こうして四季折々の風景と村人たちの姿を、四十分あまりのフィルムに収めることに成功したのだった。

【クレジット】

監督	羽田澄子
製作	工藤充
脚本	羽田澄子
撮影	西尾清
	瀬川順一
	若林洋光
編集	羽田澄子
演奏	岩崎光治
ナレーター	香椎くに子